

地球惑星科学委員会 IGU 分科会 IAG 小委員会の設置について

分科会等名：IGU 分科会 IAG 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、 主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者(別紙参照)
3	設置目的	国際地形学会 (International Association of Geomorphologists: IAG) は 1989 年に設立された組織であり、国際科学会議 (ICSU) とは国際地理学連合 (IGU) および国際地質学連合 (IUGS) を通じて連携する関係になっている。IAG の使命は、国際協力を通して地形学を世界的に発展させ、人類社会に貢献することである。これまで、日本学術会議地球惑星科学委員会 IAG 小委員会が、日本の国内委員会の役割を担い、国内関連学会や、そこに所属する研究者が IAG の活動に参画することを支援してきた。そのような国内委員会活動継承しつつ、日本学術会議の理念に沿った国際対応を具体化するのが、本小委員会設置の目的である。
4	審議事項	1. IAG と連携した国際的および国内的な地形学の振興、普及および社会貢献に関する事項 2. IAG の役員等の推薦、国際会議への代表派遣に関する役員等の推薦、国際会議へ代表派遣に関する役員等の推薦、国際会議へ代表派遣
5	設置期間	年 月 日～ 2020 年 9 月 30 日
6	備考	

24期IAG小委員会名簿

氏名	所属・職名	会員・連携会員
春山 成子	三重大学大学院生物資源学研究科教授	会員
小口 高	東京大学空間情報科学研究センターセンター長・教授	連携会員
久保 純子	早稲田大学教育・総合科学学術院教授	連携会員
齋藤 文紀	島根大学エスチュアリー研究センター センター長・教授	連携会員
鈴木 康弘	名古屋大学減災連携研究センター教授	連携会員
小口 千明	埼玉大学理工学研究科准教授	
柏谷 健二	金沢大学名誉教授	
熊木 洋太	専修大学文学部教授	
倉茂 好匡	滋賀県立大学環境科学部教授・副学長	
島津 弘	立正大学地球環境科学部教授	
千木良 雅弘	京都大学防災科学研究所教授	
松倉 公憲	筑波大学名誉教授	
目代 邦康	東京大学空間情報科学研究センター客員研究員	
藁谷 哲也	日本大学文理学部教授	

(様式)

地球惑星科学委員会 IGU 分科会 ICA 小委員会の設置について

分科会等名：IGU 分科会 ICA 小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、 主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	<p>ICA (国際地図学協会)は ICSU のメンバーであり、2019 年には東京にて 1980 年以来二度目の ICC (国際地図学会議) および総会を開催する。</p> <p>我が国は 1961 年より ICA に加盟し、日本学術会議を通し 20 期までは地図学研究連絡委員会、それ以降は国際委員会 ICA 分科会、地球惑星科学委員会 IGU 分科会 ICA 小委員会により対応してきた。</p> <p>ICA は、地図学全般の研究の振興、国際協力を促す研究の発議と調整、情報・資料交換の促進、専門技術向上、地図学の知識の普及促進を目的とする。</p> <p>国際的視野で若手育成を意識した地図学分野の更なる振興策の議論・推進を目的として ICA 小委員会を設置する。</p>
4	審議事項	ICA 関連の国際会議の招致・運営、代表派遣、ICA への役員推薦、及び地図学の普及に関する諸案件
5	設置期間	2017 年 11 月 24 日～2020 年 9 月 30 日
6	備考	

(様式)

地球惑星科学委員会地名小委員会の設置について

分科会等名： 地名小委員会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	地球惑星科学委員会 IGU 分科会
2	委員の構成	20名以内の会員、連携会員又は会員若しくは連携会員以外の者
3	設置目的	<p>国連地名標準化会議は、設置当初(1967年)より、各国に地名総体を俯瞰し調整する組織(国家地名機関)の創設を勧告し、1987年にも未設置の国々に対して再度勧告した。しかし現時点で、わが国には国家地名機関は存在せず、各省庁や地方自治体が個別に対応するにとどまっている。一方、日本学術会議が加盟している2つの国際学術団体IGUとICAは、地名問題の重要性を認識した上で共同のWGを組織し、学術研究を通じて、国連地名標準化会議に大きな影響を及ぼしている。</p> <p>以上の状況を踏まえ、IGUとICAの国内委員会であるIGU分科会傘下の小委員会として、個々の地名ではなく、地名総体に関する諸問題について専ら学術的側面から審議を行い、必要に応じ地球惑星科学委員会を通じて提言を行うことを目的とする。地名は地理学・地図学のほか言語学や現業官庁など多分野との関わりがあり、本小委員会では、学際的な審議を行う場とする。</p>
4	審議事項	1) 地名の標準化の方策および地名研究者の育成の推進についての調査・検討 2) 学術的側面からの、国家地名機関設置の可能性の検討
5	設置期間	時限設置 平成 年 月 日～平成31年9月30日 常設
6	備考	

【小委員会】

○委員の決定（新規1件）

（地球惑星科学委員会 IGU 分科会 地名小委員会）

氏 名	所 属 ・ 職 名	備 考
春山 成子	三重大学大学院生物資源学研究科教授	第三部会員
岡本 耕平	名古屋大学大学院環境学研究科教授	連携会員
森田 喬	法政大学名誉教授	連携会員
高木 彰彦	九州大学大学院人文科学研究院教授	
滝沢 由美子	(一財)地図情報センター理事長	
田邊 裕	東京大学名誉教授	
戸所 隆	高崎経済大学名誉教授	
渡辺 浩平	帝京大学文学部准教授	

※委員候補者の並びは、「会員（第一部→第二員→第三部）→連携会員→特任連携会員」（*それ以下の順番は五十音順）